

TOWN NEWS

いずもの話題

6月7日 今年で9年目、発見探検湖陵町

6月7日、湖陵小学校（湖陵町二部）では、総合的な学習の時間の一環として、「発見探検湖陵町」を実施しました。

これは、児童一人ひとりが地域の自然や歴史、暮らしなどの中から調べてみたいこと（ハテナ）を持ち寄り、協力して調べる活動で、平成9年から行われています。

今年度は、神西湖や特産品、ごみ・リサイクル、遺跡、馬、ボランティアなど14の探検隊を結成し、3～6年生までの縦割りのグループでハテナを調べました。

地域の方に話を聞いたり、実際に現地に行って調査したりすることでハテナを解決し、6月17日の自由公開日にそれぞれのグループが発表しました。

この活動を通して、自分の住む町のよさを再発見し、郷土を愛する気持ちを持ち続けることが期待されます。



デイサービスセンターで、車椅子の説明を聞き、実際に体験。「段差があるところは、なかなか移動できないね」などと感じたことを話していました

6月17日～19日 アルパーク天満屋（広島市）でアンテナショップ開催



鮮やかな手さばきで、出雲そばをうつ職人さんに興味津々



海の幸、山の幸が勢ぞろい。出雲の味を発信しました

出雲市の特産品や観光情報を発信する「アンテナショップ」をアルパーク天満屋（広島市）で開催しました。出雲市内の20社が出店し、出雲そばや漬物、地酒、お菓子のほか、島根ぶどうなどの農水産物といった、さまざまな特産品の販売を行いました。また、伝統工芸品の展示も行い、出雲の味や出雲の良さをアピールしました。毎年、出雲の味を堪能できるこの催しを楽しみにしているお客様も大勢来場しました。

これからも、寄せられた意見を商品開発に生かしたり、出雲の味や情報を積極的に発信したりしていきます。

快適で安全なまちをつくる土地区画整理事業

北部第二区域の町名・地番 中ノ島区域の地番を変更

土地区画整理事業を進める北部第二区域の町名・地番が7月9日（土）に変わりました。また、中ノ島区域の地番が7月23日（土）から変更になりますのでお知らせします。

土地区画整理事業とは、土地区画整理事業は、道路や公園などの公共施設を総合的に整備し、土地の形を計画的に整えることにより、快適で安全な生活環境を築くものです。

住民の皆さまの理解と協力により新たな街並みが誕生

区画整理を進めている平田町の中ノ島区域は平成7年に、大津町と中野町にまたがる北部第二区域は平成9年に、それぞれ着工しました。

地権者をはじめとする多くの住民の皆さまの多大な理解と協力により、すでに工事は終わり、新たな街並みが誕生しています。

今後は、二つの区域とも、土地・建物の登記の書き換えなどを行い、今年度末には全ての事業を終える予定にしています。

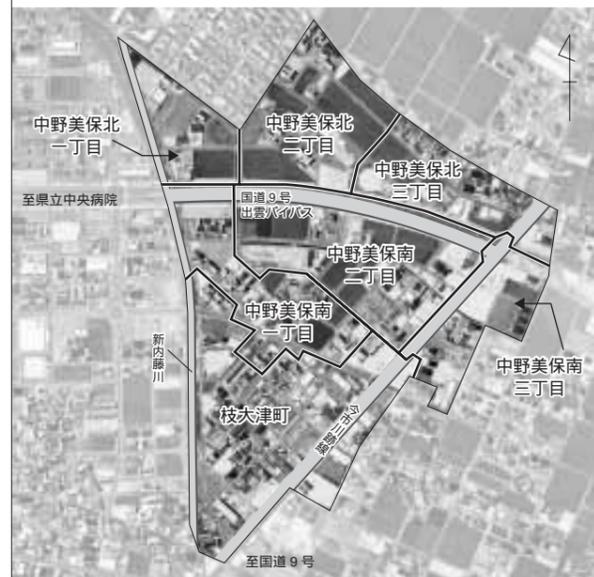
にぎわいと潤いのあるまちに向けて、さらなる発展が期待されます。

北部第二区域

（大津町と中野町のそれぞれ一部）

7月9日（土）から町名・地番が変わりました

新町名	新郵便番号
中野美保北一～三丁目	〒693 - 0081
中野美保南一～三丁目	〒693 - 0082
枝大津町	〒693 - 0017



おたずね /
都市計画課（TEL 21 - 6744）

中ノ島区域

（平田町の一部）

7月23日（土）から地番が変わります

新番地
平田町7000番台



おたずね /
平田支所建設課（TEL 63 - 5535）